

循環脱窒法により処理水質をレベルアップ。 カルシウム除去など、新技術も導入！

処理のしくみ

前処理設備

浸出液原水のカルシウムを除去して、配管・ポンプ類のスケーリングを防ぐための設備です。カルシウム除去剤を併用したアルカリ凝集沈殿処理を行います。

生物処理設備

接触曝気型の循環脱窒法を採用しています。充填材表面の微生物を利用して、原水中の有機物の分解と窒素成分の除去を効率的に行って、汚水処理の中心的な役割を果たします。

凝集沈殿処理設備

生物処理水中の汚濁物質を薬品によって凝集させ、重力沈殿除去します。とくにCODや色度成分の除去に効果的な弱酸性凝集沈殿処理を組み込んでいます。

砂ろ過処理設備

凝集沈殿処理水中に残る微細な浮遊物質などを、アンサイトと珪砂による複数のろ過層で捕捉し、除去します。

活性炭吸着処理設備

最終仕上げ処理として、活性炭の強力な吸着能によってCODや色度成分などを除去します。処理水は、塩素滅菌の後、放流します。

汚泥処理設備

汚水の処理過程から排出される汚泥は、濃縮後、遠心脱水処理して、運搬しやすくしています。



●コンクリート擁壁と埋立処分地



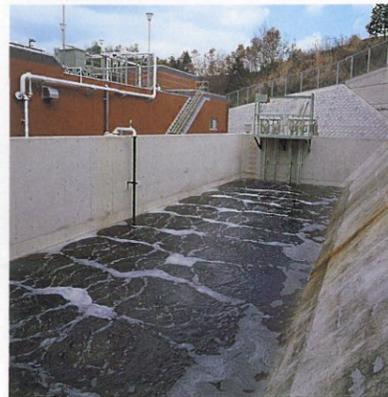
●生物処理設備と凝集沈殿設備



●薬品注入設備



●遠心脱水機



●調整池



●フロア設備



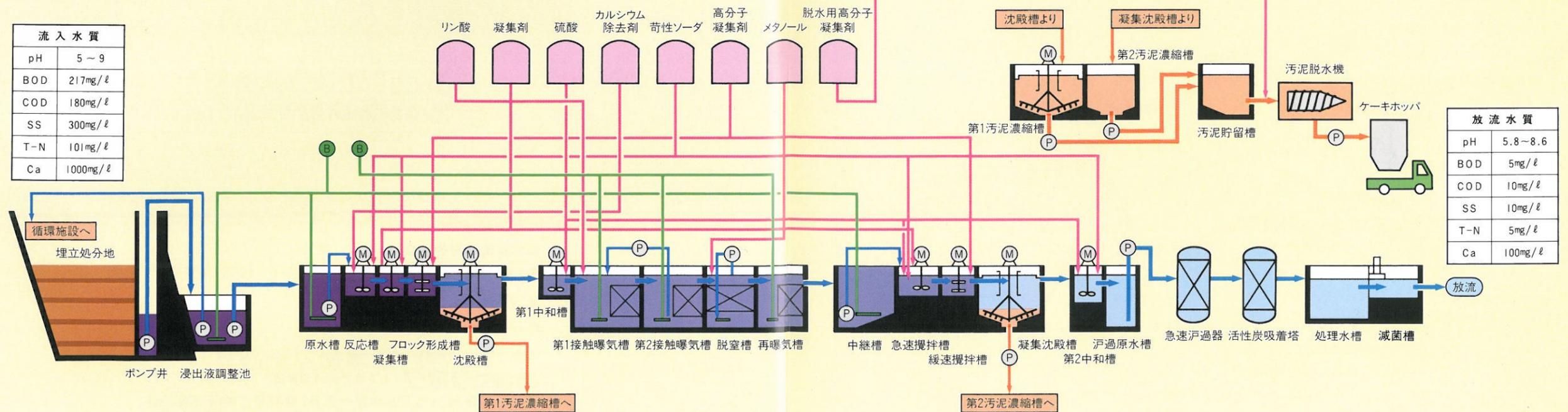
●中央監視盤



●砂ろ過処理設備と活性炭吸着処理設備

フローシート

流入水質	
pH	5~9
BOD	217mg/ℓ
COD	180mg/ℓ
SS	300mg/ℓ
T-N	101mg/ℓ
Ca	1000mg/ℓ



放流水質	
pH	5.8~8.6
BOD	5mg/ℓ
COD	10mg/ℓ
SS	10mg/ℓ
T-N	5mg/ℓ
Ca	100mg/ℓ